

# 最終報告会 M1班

C1190363 浦田竜暉

C1190682 菊田海斗

C1191463 鈴木海斗

C1192126 原 桜子

# 目次

- 1、今回の課題
- 2、問題点
- 3、ビジョン
- 4、DKブック
- 5、結論

# 今回の課題

# テーマ:「ジェンダー平等の推進」

①男性の育休取得の促進

②家事育児シェアの促進

# 問題点

# 社内環境や意識の差異

- ・企業内での育休を取りづらい雰囲気
- ・育休から復帰後、社内での孤立

ビジョン

# 日本一女性が働きやすいまち

- ・酒田市が平成29年10月1日にした宣言
- ・我々も「日本一女性が働きやすいまち」を目指す
- ・その取り組みが・・・



DKブック

# DKブックとは

D(どっちも)K(活躍)ブックの略称！

- 1、男性と女性
- 2、上司と部下
- 3、企業と家庭

# ターゲット

- ・酒田市で働いている一般市民
- ・酒田市の企業

# 内容

- 実際の育休取得の流れ(簡易版)
- 夫婦で活躍！産前にやることリスト
- 夫の活躍
- 先輩ママ・パパからのアドバイス
- パパのワークライフバランスと周りが理解してあげべきこと



企業内での理解度up!

## 夫婦で協力！産前にやることリスト

- ・母子手帳の受け取り
- ・会社に産休・育休の申請
- ・産休取得に必要なものを依頼・確認
- ・産前産後休業取得者申出書を提出する
- ・出産手当金の申請手続きをする
- ・出産育児一時金の申請手続き方法を伝える
- ・育児休業給付金の手続き
- ・失業給付金の手続き
- ・出産する病院を選ぶ
- ・陣痛タクシーに登録しておく
- ・健康保険被扶養者異動届を提出する



## 夫婦で協力！産前にやることリスト

- ・赤ちゃん用品の買い出し（肌着、外出着、靴下、スタイ、おむつ替えグッズ、授乳グッズ、お風呂グッズ、ケアグッズ、お出かけグッズ、おやすみグッズ）
- ・ママの入院準備（着替え、

### パパにやってもらおうと助かること

- ・家事
- ・部屋づくり
- ・チャイルドシートの取り付け
- ・ママの一番の理解者であること



## 夫の活躍<妊娠編>



まずはこれをしてみよう！

- 家事(買い出し、掃除、洗濯)
- ベビー用品を一緒に選ぶ
- 育児教室へ参加



奥さんの負担を減らしつつ、父親になる準備を！

絶対にやめよう！

- お構いなしに遊びに行く
- デリカシーのない発言

いつも以上にやさしく接しよう！



## 夫の活躍<育児編>



まずはこれをしてみよう！

- 家事(買い出し、掃除、洗濯)
- 夜中の授乳の手伝い
- 夜泣きの寝かしつけ

一緒に育児をして、家族愛を深めよう！



絶対にこれはやめよう！

- お構いなしに遊びに行く
- デリカシーのない発言
- 育児不参加

奥さんに任せっぱなしは絶対にダメ！



## 先輩ママ・パパからのアドバイス



先輩のママさん、パパさんからのアドバイスを掲載します！  
今回は下記の3つの質問を実際に答えていただきました。

- ①育児、家事をする上でお互いにしてほしいことは？
- ②利用した方がいい制度などはありますか？
- ③育児が始まる前にしたほうがいいことは？

### 1. 福島県在住 40代主婦 K.Aさん



- ①とにかく、声がけが大事ですね。「これしようか？」「大丈夫？」など何かするというよりしようとする意志を見せてくれると嬉しいですね。
- ②国の制度など多くありますが、特に住んでいる地域の保障制度などをうまく利用するのがいいと思います。
- ③住んでいる地域の制度や取り組みについて調べる、通う可能性のある保育所などを調べておくといいですね。

### 2. 山形県在住 40代会社員 T.Yさん



- ①してほしいことは特にありませんね。逆に自分から進んで取り組まなくてはなりません。
- ②地域の子育て支援などですね。
- ③子育て、家事について奥さんに聞くのではなく自分から調べておきましょう。

### 3. 山形県在住 70代主婦 I.Mさん



- ①家事や育児を『手伝ってあげよう』という気持ちではなく『協力しよう』と考えてほしいですね。
- ②国の保障制度や地域の支援など使えるものは使いましょう。
- ③子育てについてきちんと話し合いの場を設けておきましょう。お互いの気持ちを知っておくことでスムーズに進んでいくと思います。



## パパのワークライフバランスと周りが理解して あげるべきこと



### 両立の3つのポイント

会社の制度の活用

時間管理の工夫

理解者を増やす

子供のために頑張ろう！

### ポイントの説明

育児休業は会社には必ずあり、誰でも取得できる権利です！出産 8 週間後までならいつでも取得可能で、専業主婦かどうかに関わらず大切で大変な時期を夫婦一緒に共有しましょう。

赤ちゃんが生まれれば仕事中心の生活というわけにもいきません。仕事の優先順位などを決めて時間を作る工夫をすることが必要です！

自分がこの子育て中ということをオープンにし様々な人に話して「お互い様」の関係を築いていきましょう。周りを頼ることも時には大切です。

お母さん全て聞くのではなく 2人で育てていこう！



仕事中心の生活とは激変します。パパとしてのスイッチを入れよう！



## 育児産休は企業へのメリットも多い

育児産休の取得は、皆が良い環境で働く上で大きく関わってきます。育児産休の取得率向上は国としても企業に求めているものなので、多様な人材が集まるためのイメージアップや社員の定着、人材不足解消などに繋がります。今では育児産休の取得環境は企業が生き抜くために必須となっているのです！

### 周りの人達の理解も大切

育児産休を取ることは、当たり前だという意識を周りも持ってあげることが必要です。「お互い様の精神」で助け合っていきましょう。最近は、晩婚化も進んできているため結婚する年齢も幅広く、いつどの人が休業するかも、わからなくなってきているため、人手が足りなくならないように企業は考えておくことが大切です。

育児取得中、取得後の対応はしっかりと行うことで、その後の業務や会社内での居心地に支障が出ることを防いでいきましょう。



### 未来のために

育児産休の取得は、結婚をして子供授かる人だけに関係があることではありません。少子化の現代では会社の経営にも直接関わるため上司や経営者の方々も未来のために考えなくてはならない問題です。お互いに相手の気持ちを考え、理解し合うこと必要不可欠となってくるでしょう。良い環境は良い会社と経営へ必ず繋がっていきます。





# 読者に届くまで

- ①学校のHPに掲載
- ②市役所のパンフレットブースに置く
- ③関係機関の協力を仰ぎ、配達する

# コスト・収入

コスト：印刷費用

収入：大学の助成金

# 期待される効果

- ①社内環境の改善(育休取得率up!)
- ②家庭環境の改善(家事育児シェア率up)



女性がより働きやすくなる

# 結論

# 結論

- ・育休取得率upには企業内での理解や雰囲気づくりが必要
- ・DKブックにより、育休取得や家事育児シェアがより簡単に！
- ・企業に配布することで、企業での理解度がup!
- ・より女性が働きやすいまちに！